

アル・アクサ洪水第653日目：イスラエルによる虐殺と援助を求めている人々への攻撃が続く中、ガザでは広範な飢饉が発生している。

Palestine Chronicle, 2025年7月21日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルは、ガザのパレスチナ人に対する戦争の武器として、民間人の飢餓を使い続けている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

* 1日で115人のパレスチナ人が殺害された。そのうち92人は援助物資を求めるときに殺害された。ガザの飢餓はイスラエルのガザ封鎖で蔓延。

* サラヤ・アル・クツ旅団が新たに公開した映像は、イスラエル軍の装甲車を攻撃したもので、レジスタンスが続いていることを強調している。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のパレスチナ人死亡者は58,386人で、負傷者は139,077人である。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月22日 12:36am (パレスチナ時間)

* パレスチナ・メディア：新たなイスラエル軍のガザ回廊への空爆で、2人の女性の死亡を含む多数の死傷者が出た。パレスチナ赤三日月社の報告によれば、ガザ回廊北部のシェイフ・ラドワン池近くの家への空爆で、女性2人が死亡し、数人が負傷した。アル・クツ病院の発表では、ガザ市西ナブルシ検問所近くで、イスラエル占領軍の援助物資を求める人々への攻撃で、14人が負傷した。アル・アウダ病院の報告によれば、アル・ブレイジ難民キャンプの中の一軒の家への空爆で何人かが負傷した。

7月22日 12:34am

*アル・カッサム旅団声明：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市の南のウンム：ズヘイル地区で、我々は高性能爆発物を使ってイスラエル軍のメルカヴァ戦車を攻撃した。

7月22日 12:32am

*アラビア語メディア：ハマス政治局長のメディア関係顧問のターヘル・アンヌールはアル・ジャジーラに対し、ガザ停戦に関する取り組みとガザの深刻な状況に関して次のように語った。

「ハマスは、ガザ戦争を終わらせる合意に達するために、仲介者の提案をパレスチナ抵抗勢力とパレスチナ各党派と協議している。ハマスは、ガザの人々に対する攻撃を終わらせる合意に達するために積極的かつ迅速に行動している。ハマスは、政治的次元で、ガザ住民の苦しみを終わらすための行動を起こせと関係者等に促している。また、アラブ諸国とイスラム諸国に200万人の飢えた人々のために食料を提供することを求める。我々は国連に代表を送っているパレスチナ自治政府に、ガザの子どもたちの殺害に関し、率直にパレスチナの立場を表明することを要望する。ガザの200万人の人々は集団処刑に直面している。」

7月21日 11:38pm

*パレスチナ・メディア：病院の報告によれば、援助物資を求める人々へのイスラエル占領軍の銃撃で、今朝から死亡した人の数は11人となった。

7月21日 11:19pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はアル・ブレイジ難民キャンプの中のアッシャヒード・モスク近辺を空爆した。

7月21日 11:16pm

*ユニセフ声明（アル・ジャジーラが報道）：ガザで飢餓が広がっている。人々は飢えと栄養失調で死亡し、子どもの栄養失調は破局的水準に達した。

7月21日 11:14pm

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によれば、ネツアリム回廊近くの援助物資配給センターで援助物資を求める人々への攻撃で、数人が死傷者した。

7月21日 10:44pm

*SNS：ラマッラーでガザ連帯とイスラエルの攻撃と飢餓戦略を非難する大衆集会があり、参加者は「アブ・マゼン¹よ、アッバスよ、人民の声を聞け」と唱和した。

7月21日 10:41pm

*SNS：英国のスプレnder・フェスティバルで、紙吹雪が舞うステージで、英国人アーティストのケイト・ナッシュは「ガザ解放」というフレーズを刺しゅうした衣装を着て演じた。

7月21日 10:37pm

*クッツ・ニュース：イスラエル軍はラファ上空に照明弾を集中的に発射している。これはイスラエル軍が待ち伏せ攻撃にあってからやり始めた展開である。

7月21日 10:34pm

*ホワイトハウス声明：トランプ大統領はガザ戦争が長引き、最近戦闘が激しくなっていると思っている。大統領は敵対関係を終わらせ、停戦と人質解放へ向かう交渉に集中することを望んでいる。さらに、大統領は援助物資の安全で確実なガザ搬入の重要性を強調している。

7月21日 10:32pm

*イスラエル・メディア：イスラエル軍は、ガザ回廊南部の戦闘で兵士1人が死亡し、ゴラニ旅団の将校が1人重傷を負ったと発表した。

7月21日 10:31pm

¹ アッバスの通称。

*ハマス声明：ハマスは、「占領軍は我々の同胞人民虐殺で我々を脅迫している。これは、これまで実現できなかったイスラエルの主張を我々に押し付ける必死の試みである」という声明を発した。ハマスは辛抱強く努力を継続し、「仲介者や関係者と絶えず連絡を取りながら、ガザの惨状を終わらせるために、昼夜を問わず努力している」と述べた。この声明を「敵シオニストはガザ回廊の我が誇り高い同胞への絶滅戦争を続けている」という言葉で結んだ。

7月21日 10:30 pm

*イスラエル・メディア：ガザ回廊での第二作戦で何人かのイスラエル兵が負傷した。

7月21日 9:57 pm

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はガザ回廊南部の戦闘で兵が1人死亡したと発表した。

7月21日 9:54 pm

*アラビア語メディア：アル・クッズ病院の救急看護師はアル・ジャジーラに次のように語った。

「栄養失調のために住民が私たちの病院へ押し寄せています。ガザの水はひどく汚染され、疫病蔓延の恐れがあります。『ジェノサイド』という言葉は、実際に起きていること — 住民の根絶という事実の前では控え目な表現に思えます。私たち医療従事者は自分の命と患者の命が失われると毎日恐れています。」

7月21日 9:51 pm

*イスラエル・メディア：ガザ回廊で建物がイスラエル軍部隊の上に崩れ、今も兵士たちが瓦礫の下敷きになっている。

7月21日 9:49 pm

*保健省声明：ガザ保健省は、目撃者の証言をあげて、マルワン・アル・ハムス医師がイスラエル軍に逮捕される時脚に負傷を負ったと発表した。

7月21日 9:47 pm

*アル・ジャジーラ：ヨーロッパ各国の首脳は、イスラエルのガザでの行動に関してイスラエルへの圧力を強め、停戦と援助物資のガザ搬入を求め、ひどい人道状況を作り出したことでイスラエルを非難している。

*英国外相は停戦を要求し、イスラエルの国際的態度を批判した。英国外相はイスラエル外相に対し、ガザ停戦と機能不全になっているイスラエルの援助システムの見直しを求めた。彼は、イスラエル政府の行動はイスラエルの国際的立場に口では表現できない大きな損傷を与えていると述べた。さらに、飢えた子どもを殺害するような攻撃に軍事的正当性を見出すことはできないとも言った。

*ドイツは援助の円滑化を求め、イスラエルの行動は容認できないと述べた。ドイツの外相はイスラエル外相に、ガザ攻撃の拡大で生じた「破局的な人道状況への懸念」を伝えた。彼は、イスラエルはEUとの協定を直ぐに実行して、援助物資のガザ搬入を促進すべきだと強く言った。さらに、ドイツの首相は、イスラエルのガザ地区での行動は容認できないと言った。彼はネタニヤフ首相にイスラエル政府の政策には同意できないと伝えた。彼はガザの民間人の苦しみを早く終わらせ、人道的支援物資の搬入を要求した。

7月21日 9:42 pm

*アラビア語メディア：国連食糧権特別報告者はアル・ジャジーラの取材で、イスラエルの援助物資搬入の禁止は20か月間以上続いていると述べた。さらに特別報告者は、イスラエルは国連を攻撃し、安保理を無視していると述べ、国連攻撃は全世界への攻撃だと主張した。

7月21日 9:38 pm

*イスラエル・メディア：今日イスラエル軍はガザ回廊で「非常に困難な戦闘」を戦った。

7月21日 9:37 pm

*アラビア語メディア：MSF（国境なき医師団）はアル・ジャジーラに対し、「ガザ住民から援助物資を奪うことは容認できない。ガザ回廊の食料配給センターは400か所から4か所に減少した。我々は、住民と同じように、食料不足で苦しんでいる」と語った。

7月21日 7:49 pm

*アンサールツラ：我々は5機のドローンで、ロッド空港、ラモン空港、エイラート港など5か所を攻撃する「高度な作戦」を実行した。

*ガザ保健省：医療筋の報告では、今日明け方からのイスラエルの攻撃で56人のパレスチナ人が死亡し、そのうち7人が援助物資を待っているときに殺害された。

*英国のキア・スターマー首相：首相はガザの人道状況は「耐え難い」と表現し、即時停戦を求めた。

*イスラエル軍ラジオ放送：ゴラニ旅団歩兵部隊と装甲部隊がガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市の南への侵攻を開始した。これは、ガザ・ジェノサイド戦争開始後初めてである。

*アル・ジャジーラ：イスラエル・メディアが「深刻なセキュリティ事件」と報道した事件がハーン・ユニスで北東部で発生に、兵士が1人が死亡し、2人が負傷した。救助ヘリコプターが着陸した。

*イスラエル・メディア：今日ガザで「深刻なセキュリティ事件」が発生し、兵士1人が死亡し、2人が負傷したが、それ以上詳しいことは分からない。

7月21日 4:59 pm

*英国政府：英国政府は25カ国の共同声明を発表した。ガザ戦争の終結を求める声明である。

*ガザ保健省：ガザ保健省は、今日、ガザの野戦病院全体の院長であるマルワン・アル・ハムスのイスラエル軍による拉致を非難し、表現の自由と人道活動に対する侵害だと言った。

7月21日 2:36 pm

*ヒンド・ラジャブ財団声明（アル・ジャジーラで掲載）：ベルギー警察は、ガザの戦争犯罪容疑で拘束していたイスラエル兵2人を釈放した。この2人は尋問を受け、ベルギー検察庁は現在2人に関する犯罪捜査中であると発表していた。

7月21日 2:32 pm

*ガザ保健省：この24時間でイスラエル占領軍の攻撃で、134人のパレスチナ人が死亡し、1,155人が負傷した。2023年10月7日からの被害者の数は、死者59,029人、負傷者142,135人となった。

7月21日 2:29 pm

*クッズ・ニュース：ガザ市のアル・リマル地区中央にある淡水化施設への攻撃で、女性1人を含む4人が死亡した。

7月21日 2:27 pm

*アラビア語メディア：アッシーファ病院のムハンマド・アブ・サルミーヤ院長はアル・ジャジーラに対し、「我々は国際機構にイスラエル占領軍に圧力をかけて、マルワ・アル・ハムス医師の消息を明らかにするように求める」と言った。さらに、「アリ・ハムス医師の逮捕と拉致は、人々の苦しみを終えようとする人々とパレスチナ人の声を封じるメッセージだ」と付言した。

7月21日 2:26 pm

*ガザ保健省声明：この24時間で援助物資を求めているときに攻撃され死亡した99人、負傷者650人が病院へ担ぎ込まれた。これで、病院へ担ぎ込まれた「生活のための被害者」（援助を求めて攻撃された人々）の総数は、死者1,021人、負傷者6,511人となった。

7月21日 1:58 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ保健省のムニール・アル・バルシュ局長はアル・ジャジーラに対し、「占領軍は野戦病院の院長マルワン・アル・ハムス医師を逮捕・拉致した。アル・ハムス医師がハーン・ユニスの西にある赤十字病院を訪問しているときに逮捕された。我々は占領軍がアル・ハムス医師の安全を確保する責任がある」と述べた。

*サラヤ・アル・クッズ旅団：我々の戦士はデイル・アル・バラフ市の南東部で、侵攻中のイスラエル軍車両を爆破装置で攻撃した。

7月21日 12:50 pm

*ヨーロッパのパレスチナ人組織：「ハンダラ」号の活動家たちはヨーロッパ政府の戦争犯罪への共謀が空けた空白を埋めようとしている。この活動は「自由の船団連合」の倫理的・人道的コミットメントの一つである。

*WHO 報道官（アル・ジャジーラの取材で）：ガザ回廊の医療施設の94%が損傷した。状況は非常に切迫している。世界の国々はイスラエルの圧力をかけて救援物資のガザ搬入を許可させるべきだ。医薬品等をガザに入れて医療部門の切実な必要に応じるべきだ。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のガザ市の幼稚園がある建物をイスラエル軍が爆撃した。子どもたちは恐怖で怯え、1人が負傷した。幼稚園は建物の屋上にあり、イスラエル機の爆撃の後、子どもたちがパニックになったのを、パレスチナ・メディアが報じた。

*パレスチナ・メディア：今日明け方からのイスラエルのガザ回廊各地への空爆で27人が死亡し、そのうち4人が援助物資を求めるときに殺害された。

7月21日 12:41 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルはイエメンのホデイダ港を空爆した。アンサールッラの指導者サイード・アル・フーシはガザ支援の継続を誓い、ガザ・ジェノサイドに対するアラブとイスラムの沈黙を非難した。

*ガザ救急隊：ガザ回廊北部の町ジャバリヤへの空爆跡から5人の遺体を回収した。

7月21日 11:43 am

*パレスチナ・クロニクル：カナダ警察は初めてガザにおけるイスラエルの戦争犯罪への捜査を開始した。カナダ国籍のイスラエル兵の間で逮捕される恐怖が上がっている。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル当局は、パレスチナ占領地の国連人道問題調整事務所 (OCHA) のジョナサン・ウィトオールへのビザの更新を拒否した。彼が飢えに苦しむガザ住民に対するイスラエルの行為を公然と非難したことへの復讐措置である。

7月21日 11:27 am

*イスラエル軍声明：我が軍はイエメンのホデイダ港の施設を攻撃した。燃料タンクと復旧工事中の車両を破壊した。フーシ派 (アンサールッラ) が軍事目的に利用している船舶を爆撃した。我々はホデイダ港のフーシ派の軍事施設への攻撃と破壊を継続する。

7月21日 11:12 am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はイエメンのホデイダ市のアンサールッラの施設を攻撃している。

7月21日 11:08 am

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊の報告によると、ジャバリヤへのイスラエルの空爆跡から5人の遺体が回収された。

7月21日 10:59 am

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからイスラエル軍のガザ回廊各地への爆撃が続き、死傷者が増加している。ナセル総合病院の報告によると、ハーン・ユニス市北部へのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人1人が死亡した。病院筋の報告によれば、今日明け方からのガザ回廊のいくつかの地域への攻撃で、17人のパレスチナ人が死亡した。アル・アクサ殉教者病院とアル・アウダ病院の報告によれば、イスラエル軍のガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市とアル・ブレイジ難民キャンプへの砲撃で、3人のパレスチナ人が死亡した。

アル・ジャジーラ特派員の報告によると、ガザ市中部の避難民テントへの砲撃で、数人が負傷した。

アッシーファ病院の報告では、ガザ回廊北部のジャバリヤ・アンナズラへのイスラエル無人機の空爆で、パレスチナ人2人が死亡した。

ナセル総合病院の報告によると、ハーン・ユニス西のアル・マワシ地区の避難民のテントへの空爆でテントの家族の5人が死亡した。

ガザ回廊北部の町ジャバリヤのアル・ガバリ地区へのイスラエル無人機の空爆で、多数のパレスチナ人が負傷した。

アル・ジャジーラ特派員の報告では、ガザ市東部の住宅をイスラエル軍が爆撃して破壊した。

デイル・アル・バラフ市の南部と東部へ空爆と砲撃が続いた。

地元からの報告によると、デイル・アル・バラフ市ラムズンの南方にあるアル・マズラア学校付近で、クアッドコプター無人機が断続的に発砲、それと同時に市の南部への砲撃もあった。

アッシーファ病院の報告では、ガザ市西部のアンナセル地区の住宅アパートへの攻撃で、数人が負傷した。

7月21日 10:49 am

*マアリブ紙：現在イスラエル軍は推定300人の地上部隊小隊指揮官が不足である。指揮官不足は戦闘工兵部隊に集中的に表れている。工兵部隊は小隊長や工兵・爆破担当兵の不足に直面している。軍は資格を持つ一般兵士を将校養成コースに参加させて指揮官を育成するのが困難であることを認めている。このため、最近軍は、中隊長コースを修了していない正規または予備役の将校を工兵部隊小隊長に任命している。正規軍大隊や各部隊内では指揮官不足はないと、軍報道官は言っている。

7月21日 10:45am

*アル・ジャジーラ：自由の船団のハンダラ号は昨日イタリアを出発し、ガザへ向かって航海している。同船の組織委員会は、ガリポリ港を出航する前に船のエンジンを破壊しようとする妨害工作があったことを発表した。同船に乗船しているアル・ジャジーラ特派員モハメド・アル・バカリは、今のところ順調な航海で、1週間以内にガザ海岸に到着する予定だと言った。

7月21日 10:42am

*アラビア語メディア：ガザ医療救援部の部長はアル・ジャジーラの取材で、「毎日大勢の飢餓に苦しむ人が保健所に運ばれてくるが、倉庫には僅かな医薬品や物資しか残っていない。燃料不足のため、ガザ回廊の病院の中には閉鎖されるところがある」と語った。

7月21日 10:40am

*AP通信：国連職員の報告によれば、世界食糧計画のトラックから食料を受け取ろうとしていた人々にイスラエル軍が発砲した。また、食料を得ようとしていた人の証言は「突然戦車が数台現れて私たちに2時間包囲して、銃弾と砲弾を浴びせました。戦車と無人機が飢えた人々を無差別攻撃しました」と語った。

7月21日 2:08am

*世界食糧計画：食料援助を求める人々がイスラエル軍戦車、狙撃兵、その他から攻撃された。人々は餓死寸前で食物を得ようとしただけで、イスラエル軍にとって何の脅威でもなかった。ガザの飢えは前例のない水準に達しており、3人に1人は数日間何も食べていない。

*タイムズ・オブ・イスラエル：カナダ警察が6月からガザ戦争で国際人の戦争犯罪の捜査を開始した。カナダ国籍のイスラエル兵士は、カナダのウェブサイトでジェノサイドを行ったと非難される自分の名前が出るかもしれないと戦々恐々としている。あるカナダ・イスラエル兵は「怖い。カナダへ帰国したり、イスラエルの外を旅行したら、逮捕されるかもしれない」と語った。

7月21日 12:41am

*ユニセフ：ユニセフに中東地域報道官はアル・ジャジーラに対し、イスラエルは多くの援助物資搬入の要請を拒否し、ガザの危機を促進していると語った。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：アル・アハリ・バプティスト病院で身体障害者が餓死した。

7月21日 12:39am

*カン：消息筋がカンに語ったところによれば、ドーハ停戦交渉の行き詰まりは数日のうちに解消する。